



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 安川情報システム株式会社

コード番号 2354 URL <http://www.vsknet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長

(氏名) 原 英明

TEL 093-622-6111

四半期報告書提出予定日 平成25年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年3月21日～平成24年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,801	12.1	△153	—	△97	—	△85	—
24年3月期第3四半期	7,853	△4.9	△174	—	△67	—	△92	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △81百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △93百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△4.74	—
24年3月期第3四半期	△5.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	8,365	2,930	34.9	162.12
24年3月期	7,929	3,012	37.8	166.54

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,918百万円 24年3月期 2,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年3月21日～平成25年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,300	6.8	120	12.3	180	△25.6	110	△27.2	6.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	18,000,000 株	24年3月期	18,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	304 株	24年3月期	304 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	17,999,696 株	24年3月期3Q	17,999,702 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 平成25年3月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速状態が続いていることから輸出は減少しており、設備投資も製造業を中心に弱めに推移する等、景気は弱めの動きを呈しております。

当社グループの属する情報サービス業界では、スマートフォンの普及等による通信分野での投資拡大や非製造業分野での投資改善傾向が見受けられますが、製造業分野では先行き不透明な状況から投資には慎重な動きが強まっております。

このような環境の中で、当社グループは、2010年度から2012年度までの中期経営計画「Renovate21(革新21)」の最終年度として、顧客価値の追求と成長分野への集中により、市場競争に打ち勝ち、事業成長を図るとともに、付加価値向上のための徹底した事業構造改革により、安定した黒字化体質の確保に努めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は88億1百万円(対前年同四半期比12.1%増)、営業損失1億53百万円、経常損失97百万円、四半期純損失85百万円となりました。

② 事業別の状況

[ビジネス・ソリューション事業]

当事業では、移動体通信事業者向けシステム構築は減少しましたが、株式会社安川電機のITインフラ整備・更新の継続案件があり、非製造業分野では新規需要等もあり堅調に推移しました。その結果、売上高は36億19百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。

[組込制御ソリューション事業]

当事業では、医療機器向け組込ソフトや官公需向け水処理電機品制御システムは前年同期並みで堅調に推移しましたが、倉庫物流システムやメカトロ機器向け制御ソフト、産業機器向け組込ソフトは前年同期に比べ減少しました。その結果、売上高は18億72百万円(同6.8%減)となりました。

[医療・公益ソリューション事業]

当事業では、医療機関向けソリューションサービスは健康保険の保険者向けサービスが堅調に推移し、また、自治体向け情報通信基盤構築も大口案件の獲得により堅調に推移しました。その結果、売上高は10億86百万円(同26.1%増)となりました。

[プロダクト事業]

当事業では、インターネット・セキュリティ関連製品は大口案件の獲得により堅調に推移し、情報機器分野では、M2M(Machine to Machine)用途の通信機器端末の案件増により前年同期に比べ大幅に増加しました。その結果、売上高は22億22百万円(同41.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は51億12百万円(前連結会計年度末比1億58百万円減)となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が9億72百万円減少したこと、現金及び預金が3億81百万円増加したこと、仕掛品が4億4百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は32億52百万円(同5億94百万円増)となりました。これは、主として前払年金費用の増加等により投資その他の資産が6億11百万円増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は83億65百万円(同4億36百万円増)となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は25億61百万円(同98百万円減)となりました。これは、主として未払費用が4億58百万円減少したこと、未払金が2億81百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は28億72百万円(同6億16百万円増)となりました。これは、主として長期未払金の増加等によりその他が5億65百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は54億34百万円(同5億17百万円増)となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は29億30百万円（同81百万円減）となりました。これは、主として利益剰余金が85百万円減少したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より3億81百万円増加し、19億80百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前払年金費用の増加6億16百万円があったものの、売上債権の減少9億72百万円があったこと等により、4億30百万円（前年同四半期比56百万円減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得30百万円等により、△47百万円（同19百万円減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済1百万円等により、△1百万円（同0百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、平成24年10月16日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,599,029	1,980,772
受取手形及び売掛金	2,570,814	1,598,503
商品及び製品	55,053	53,542
仕掛品	561,944	966,145
原材料及び貯蔵品	17,210	10,807
その他	483,520	504,411
貸倒引当金	△16,615	△1,312
流動資産合計	5,270,956	5,112,870
固定資産		
有形固定資産	696,106	704,650
無形固定資産	171,193	145,453
投資その他の資産		
前払年金費用	1,093,453	1,710,392
その他	697,377	691,923
投資その他の資産合計	1,790,831	2,402,315
固定資産合計	2,658,131	3,252,420
資産合計	7,929,087	8,365,290
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	453,391	447,777
未払金	643,083	924,427
未払費用	1,254,072	795,507
未払法人税等	21,155	8,329
役員賞与引当金	700	750
その他	287,514	384,716
流動負債合計	2,659,917	2,561,508
固定負債		
退職給付引当金	2,111,830	2,212,897
役員退職慰労引当金	71,304	21,354
その他	73,401	638,665
固定負債合計	2,256,535	2,872,917
負債合計	4,916,453	5,434,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	1,999,071	1,913,832
自己株式	△99	△99
株主資本合計	2,980,972	2,895,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,754	22,378
その他の包括利益累計額合計	16,754	22,378
少数株主持分	14,907	12,752
純資産合計	3,012,634	2,930,864
負債純資産合計	7,929,087	8,365,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)
売上高	7,853,291	8,801,117
売上原価	6,376,781	7,340,590
売上総利益	1,476,510	1,460,526
販売費及び一般管理費	1,650,742	1,613,628
営業損失(△)	△174,232	△153,101
営業外収益		
受取利息	153	203
受取配当金	1,515	1,494
雇用助成金・奨励金	104,979	55,381
その他	3,801	1,387
営業外収益合計	110,450	58,466
営業外費用		
支払利息	194	177
売上債権売却損	3,229	1,907
売上割引	330	874
その他	123	3
営業外費用合計	3,878	2,962
経常損失(△)	△67,660	△97,596
特別利益		
貸倒引当金戻入額	14,658	—
訴訟関連債務戻入益	15,000	—
退職給付制度改定益	—	26,902
特別利益合計	29,658	26,902
特別損失		
固定資産除却損	837	2,918
投資有価証券評価損	—	3,223
特別損失合計	837	6,141
税金等調整前四半期純損失(△)	△38,839	△76,835
法人税、住民税及び事業税	6,338	2,018
法人税等調整額	46,964	8,198
法人税等合計	53,302	10,216
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△92,142	△87,052
少数株主損失(△)	△116	△1,813
四半期純損失(△)	△92,025	△85,238

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△92,142	△87,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,131	5,641
その他の包括利益合計	△1,131	5,641
四半期包括利益	△93,273	△81,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93,131	△79,614
少数株主に係る四半期包括利益	△141	△1,795

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月21日 至 平成23年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月21日 至 平成24年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△38,839	△76,835
減価償却費	103,242	91,216
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,658	△15,302
前払年金費用の増減額(△は増加)	△109,232	△616,938
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,616	50
退職給付引当金の増減額(△は減少)	113,722	101,067
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	869	△49,950
受取利息及び受取配当金	△1,668	△1,698
支払利息	194	177
固定資産除却損	837	2,918
投資有価証券評価損益(△は益)	—	3,223
売上債権の増減額(△は増加)	1,584,757	972,310
たな卸資産の増減額(△は増加)	△638,411	△396,288
仕入債務の増減額(△は減少)	△209,643	△5,613
未払金の増減額(△は減少)	△136,461	261,689
未払費用の増減額(△は減少)	△414,530	△458,565
長期未払金の増減額(△は減少)	—	546,255
その他	271,711	89,863
小計	513,505	447,578
利息及び配当金の受取額	1,468	1,697
利息の支払額	△194	△177
法人税等の支払額	△35,747	△21,414
法人税等の還付額	7,429	2,685
営業活動によるキャッシュ・フロー	486,461	430,369
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,052	△25,676
無形固定資産の取得による支出	△11,954	△30,844
投資有価証券の取得による支出	△958	△64
投資有価証券の清算による収入	700	—
その他	15,640	9,399
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,624	△47,185
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,071	△1,071
自己株式の取得による支出	△10	—
配当金の支払額	△35	△10
少数株主への配当金の支払額	△150	△360
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,266	△1,441
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	457,571	381,742
現金及び現金同等物の期首残高	976,773	1,599,029
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,434,344	1,980,772

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。